

「寛仁殿下逝去によせて」

三笠宮家寛仁親王殿下が6月6日午後3時35分に逝去されました。

殿下はスキーに大変ご造詣が深く、またスキーをこよなく愛しておられました。

平成10年1月の第71回全日本学生スキー選手権大会大会（鹿角）開会式にご出席なされ、以後毎年のように開会式に來臨され、学生たちへ激励のお言葉を下さいました。

平成11年行方不明であった旧秩父宮杯がアメリカで発見され、学生スキー連盟に返還された後、これを男子リレーの優勝チームに与えられることとお聞きになった殿下は、女子に相当するものがないことを残念に思われ、リレー女子優勝チームに殿下の杯をお出し下さいました。

最近のご体調を崩され、開会式に來られることも少なくなったため、御様子を案じていたのですが、残念ながらこのような訃報をきくことになりました。

殿下は当連盟の役職には就いておられませんでした。が、学生スキーのよき理解者として、学生の活躍と、学生スキー連盟の発展を常に願っておられました。当連盟としては、誠に痛惜の念に堪えません。

謹んでご冥福をお祈りしたいと思います。